

那須岳の火山活動解説資料（平成 26 年 11 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
平成 21 年 3 月 31 日に噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表しました。その後、予報事項に変更はありません。

活動概況

- ・噴気など表面現象の状況（図 1、図 2 - ）
那須湯本（山頂火口（茶臼岳）の南東約 5 km）に設置してある遠望カメラによる観測では、茶臼岳の噴気は少ない状態で、噴気の高さは火口上概ね 200m で経過しています。
- ・地震や微動の発生状況（図 2 - 、図 3）
今期間、火山性地震の発生は少なく、地震活動は低調に経過しています。
火山性微動は観測されていません。
- ・地殻変動の状況（図 4、図 5）
GNSS¹⁾ 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。

1) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。



図 1 那須岳 茶臼岳の状況（11 月 21 日、那須湯本ツムジケ平遠望カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧できます。次回の火山活動解説資料（平成 26 年 12 月分）は平成 27 年 1 月 13 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東北大学、東京大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータを利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ(標高)』『数値地図 25000 (行政界・海岸線)』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。

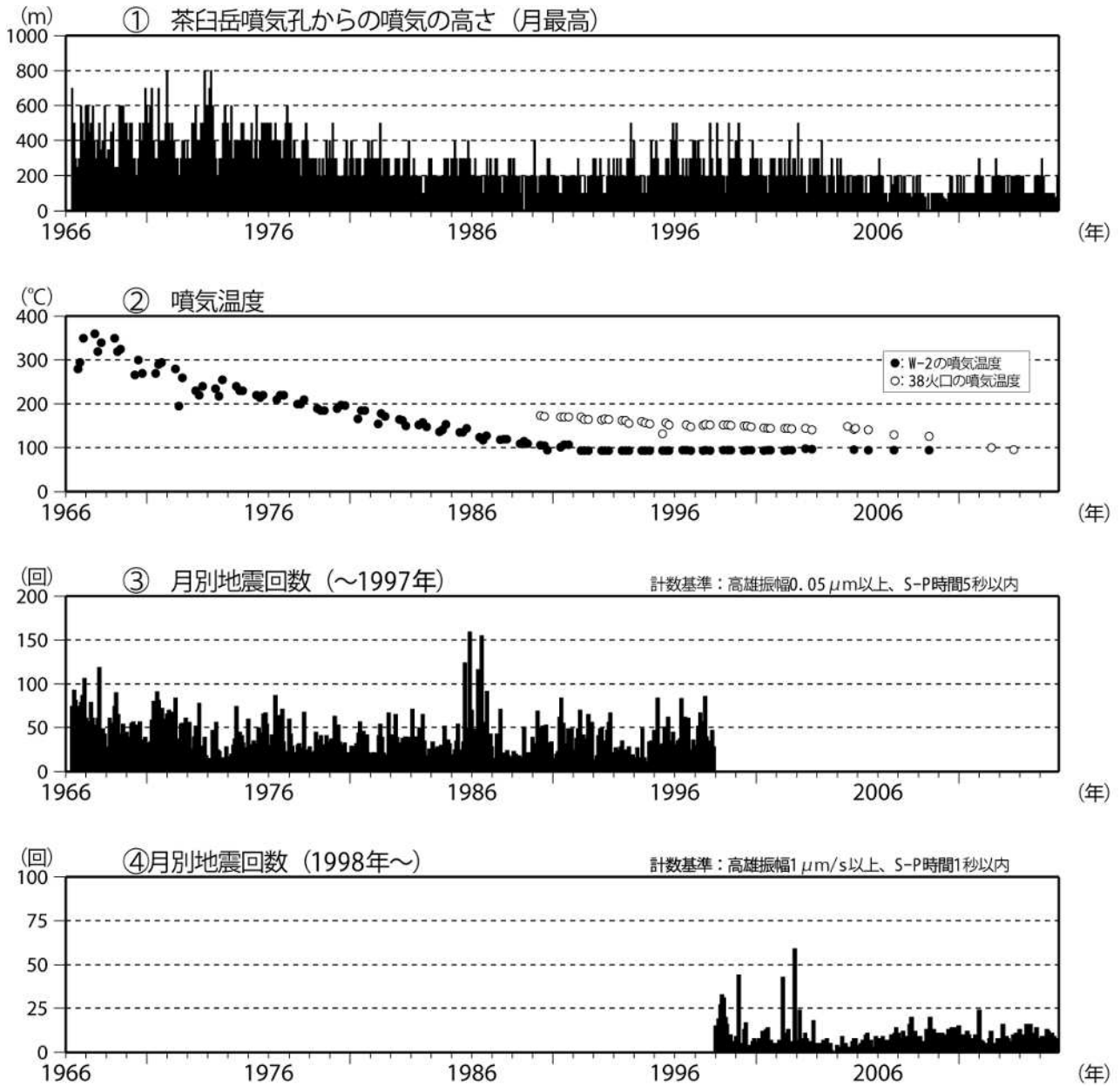
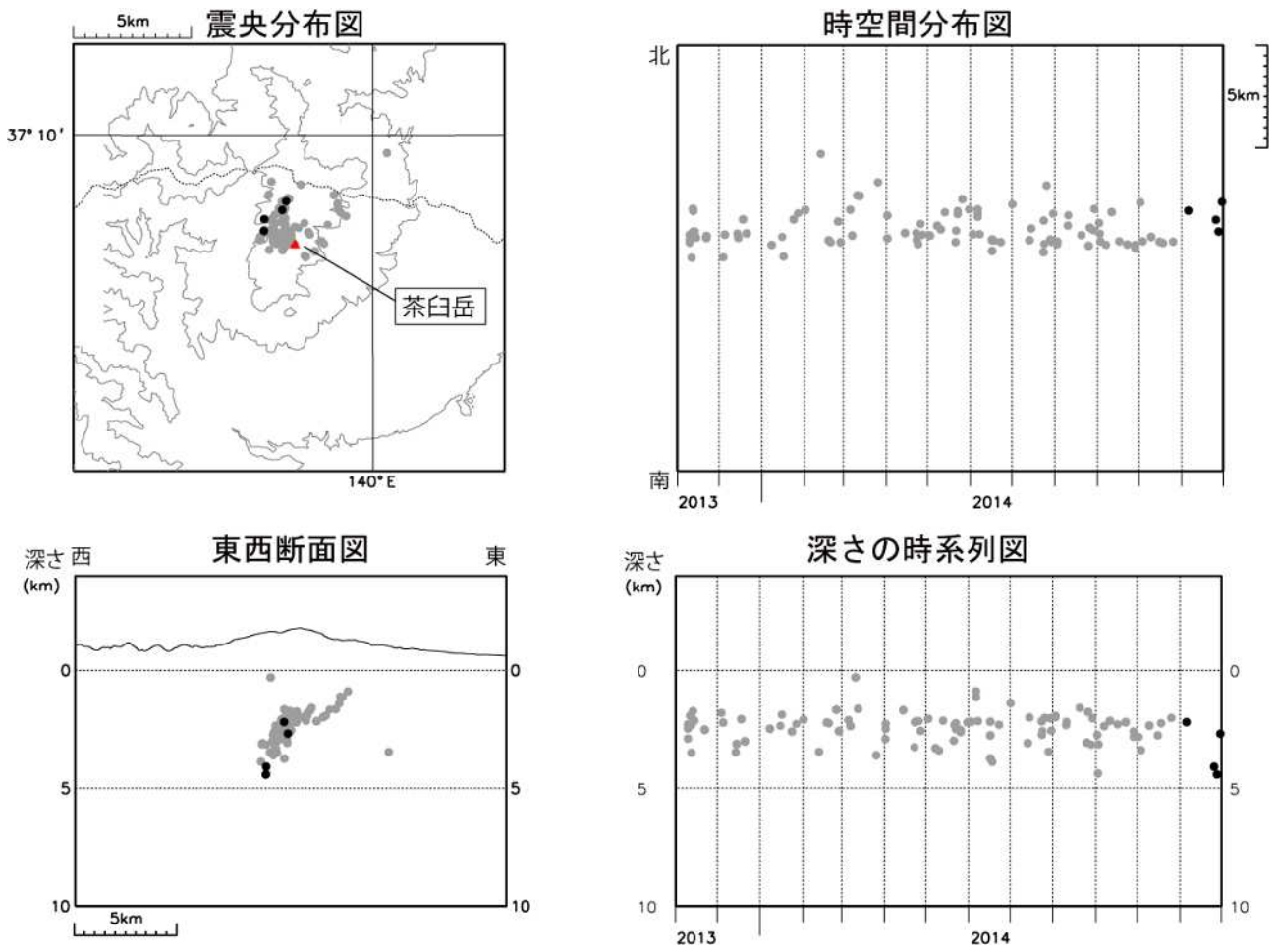


図2 那須岳 火山活動経過図（1966年1月～2014年11月）
 定時観測（09時・15時）による月別最大噴気の高さ
 噴気温度（W-2及び38火口はいずれも茶臼岳西側斜面の温度観測定点）
 那須岳周辺も含めた月別地震回数（～1997年）
 那須岳山体付近に発生した月別地震回数（1998年～）



: 2013年11月1日~2014年10月31日 : 2014年11月1日~11月30日

図3 那須岳 震源分布図(2013年11月1日~2014年11月30日)

